

世界有数・国内唯一の舞台芸術プラットフォーム
「TPAM – 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020」公募プログラム

「TPAM フリンジ」8月1日（木）より参加登録開始!!



- 参加登録締切 2019年11月1日（金）18:00
- 対象公演期間 2020年2月8日（土）～2月16日（日）

■TPAM とは

アジアと世界の舞台芸術の最新動向を伝える公演プログラム「TPAM ディレクション」、国内外の重要フェスティバル・劇場・芸術文化団体から数百名の舞台芸術関係者が集まる交流プログラム「TPAM エクスチェンジ」、新進気鋭の若手から国際的に活躍するベテランまで多様なアーティスト／カンパニーが集まる公募プログラム「TPAM フリンジ」から成る、世界有数・国内唯一の国際的
舞台芸術プラットフォームです。

TPAM は近年アジア・フォーカスを強化し、アジアとの国際共同製作にも参画。前回（2019年2月）は41カ国・地域から401名、国内から483名の舞台芸術のプロフェッショナルが参加しました。その一人一人が数百、数千、数万の未来の観客につながっています。ほとんどのプログラムは、一般のお客様もリーズナブルな入場料で観賞・参加可能です（前回の述べ入場者数26,883名）。次回は2020年2月8日（土）～16日（日）に開催。同期間に横浜・東京エリアで実施される公演の「TPAM フリンジ」への参加登録を今年8月1日（木）に募集開始します（「TPAM ディレクション」「TPAM エクスチェンジ」のプログラムは11月中旬発表予定）。

■公募プログラム「TPAM フリンジ」

TPAM フリンジは、TPAM の会期中に横浜・東京エリアで実施される公演を公募し、TPAM の参加者と一般のお客様に広く紹介するプログラムです。登録するアーティスト／カンパニーにとっては観客開拓やプレゼンス向上のためのツール、あるいは海外公演のきっかけをつかむチャンスであり、TPAM に参加する舞台芸術関係者や一般のお客様にとっては、短期間で多くの公演を観て野心的な新人や優れた作品を発見する機会となっています。

登録公演の多様性は年々広がり、海外からの登録も増加しています。さらに2016年から「オーガナイザー登録」枠を設け、複数のアーティスト／カンパニーが参加する企画を登録していただきやすくなりました。また、横浜の公演会場の紹介を行なっていますので、TPAM 期間に合わせて公演をご検討の方はお気軽にお問い合わせください。

▶こんなアーティスト／カンパニーにおすすめ

- 新しい観客を開拓したい
- 舞台芸術関係者とのネットワークをつくりたい
- 国際的な活動を目指している

▶公演を「TPAM フリンジ」に登録するとできること

- TPAM のウェブサイト、チラシ、プログラムを通してプロフェッショナル／一般観客へ公演情報を発信
- TPAM に参加登録する舞台芸術関係者を対象にチケットを販売
- TPAM 参加者のコンタクトリストを活用して特定のディレクターやプロデューサーにアプローチ
- TPAM のミーティングやレセプションに参加して国内外の劇場関係者や助成団体とネットワーキング

▶基本的な登録条件

- TPAM2020 会期中（2020年2月8日〔土〕-2月16日〔日〕）に最低1回以上の上演が行われる公演や企画であること
- 会場が横浜・東京エリアにあること
- チケット販売にご協力いただけること
- TPAM に参加するプロフェッショナルを対象にチケット割引などの特典をご用意いただけること

▶登録料

- アーティスト／カンパニー登録:1 演目 30,000 円（2 演目以上は応相談）
- オーガナイザー登録:40,000～45,000 円（2 組・2 演目～3 組・3 演目、それ以上は応相談）

※今年度より、事務局による翻訳サービスはオプション（選択式）となります。事務局による翻訳サービスをご希望される場合は、合計文字数×16 円が基本登録料に追加されますので、予めご了承ください。ご希望されない場合、ご自身で英語テキストをご用意ください。

消費税について 2019年10月1日から、消費税の税率が10%に変更となります。10月1日以降の基本参加登録料に関しましては、新税率（10%）にて計算しご請求いたしますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

登録条件の詳細、登録はこちら→tpam.or.jp/info/fringe

■TPAM フリンジ 2019 年実績

- 動員数：約 18,000 人
- 演目／公演数：73／261
- 参加登録数：52
- アーティスト／カンパニー登録
東京造形大学 映画・映像専攻 | Dance and Media Japan | NPO 法人ダンスアーカイヴ構想、ICU モダンダンス部、mizhen、お布団、かもめマシーン、ニブロール、Unit Dance Bookshelf／吉福敦子、フルタ丸、岡崎藝術座、富山のはるか、鮭スペアレ、パッチワークス、RE/PLAY Dance Edit 実行委員会、タシロリエ／AYATORI、富士山アネット、トポス [石井順也、パウ・アラン・ジメーノ、小暮香帆、尾角典子]、BRDG／したため、佐々木すーじん／野口英律／浦裕幸、カンパニーデラシネラ、空間現代、IDIOT SAVANT theater company、フィジカルシアターカンパニー GERO、ラファエル・アルヴァレス | BODYBUILDERS、くるくるシルク DX、藤田陽介、ZINKandSILENTLISTEN、笛井事務所、贅沢貧乏、劇団かかし座、ジェラード・レビック × 赤間涼子、ナムディ、N///K（ナチュラル・キラー）、鉄秀、86B210、NPO 法人芸術文化ワークス、ドロシー・メランダー・デートン、譜面絵画、ARICA、Dance Lab 実行委員会、安藤洋子／ZOU-NO-HANA BALLET PROJECT、武本拓也、仮面劇おもて、櫛田祥光／Dance Company Lasta、N₂、世田谷シルク、サファリ・P、Co. 山田うん（順不同）

報道関係者各位
ニュースリリース
2019年08月01日



○オーガナイザー登録

blanClass Anthology #4 (高山玲子、眞島竜男)、横浜ダンスコレクション 2019 (青空ダンス、コンペティション I、ダンスクロス：ナッシュ | 鈴木竜)、S T スポットセレクション vol.2 (隣屋、ハイドロブラスト、Aokid)、Contemporary Dance Showcase of Young Choreographer [プロデューサー：目澤芙裕子 (Baobab)、北尾亘 (Baobab) | デルトーカ、下島礼紗 | 中屋敷南 | Von・no ズ、悪童 | 水中めがね∞ | 久保田舞]、アートウェイブ [林其蔚 (リン・チーウェイ) | 王虹凱 (ワン・ホンカイ)、鄭尹真 (チェン・インジェン) | 林宜瑾 (リン・イージン)] (順不同)

■開催概要 (2019年8月現在)

名称：国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020 (TPAM2020)
主催：国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020 実行委員会
(国際交流基金アジアセンター、公益財団法人神奈川芸術文化財団、
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター)
助成：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、
損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)

このリリースに関するお問い合わせ

→ 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 事務局

広報担当 雨宮士郎 (あめみや・しろう)

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-1-2-3F

Tel : 03-5724-4660 (平日 11:00~18:30) Fax : 03-5724-4661

amemiya@tpam.or.jp